



森下さちこニュース

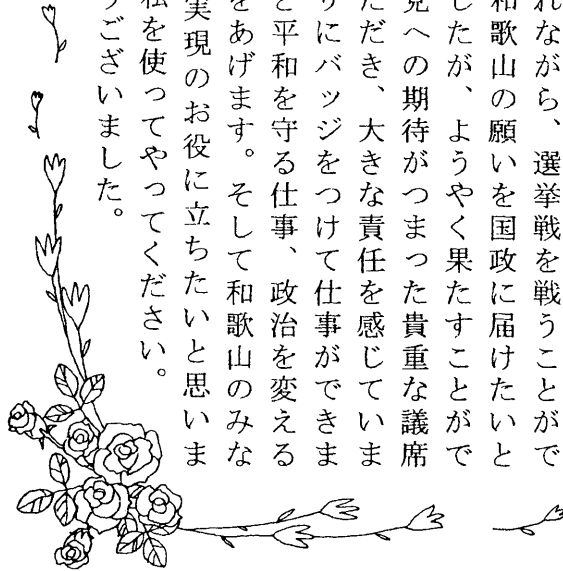
議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> Tel. 453-1113

2007年9月号
和歌山市鳴神 1145-6
TEL:474-6556

ありがとう

参議院議員・山下よしき

和歌山のみなさんのご支援、本当にありがとうございました。和歌山の党と後援会の底力に励まされながら、選挙戦を戦うことができました。和歌山の願いを国政に届けたいと思いましたが、ようやく果たすことができました。党への期待が重なった貴重な議席を与えていただき、大きな責任を感じています。6年ぶりにバッジをつけて仕事ができます。暮らして平和を守る仕事、政治を変える仕事に全力をあげます。そして和歌山のみなさんの要求実現のお役に立ちたいと思います。ぜひ、私を使ってやってください。ありがとうございます。



暑さもようやく一息ついたという感があります。みなさんにとってどんな夏でしたか。私はとにかく「忙しい」の一言に尽きる夏でした。小学校の役員の仕事を始め、夏休みに入ったため、子どもに関するが多かったことが、忙しさの原因だったように思います。あっ!と言う間の夏、駆け足で過ぎ去った夏...でした。

そして、少し遅くなりましたが、参議院選挙では、暖かいご支援をありがとうございました。近畿ブロックでは山下よしきさんが6年ぶりに当選を果たされました。私たちも、地方議会の中で引き続きがんばります。今後ともご支援のほどよろしくお願ひします。



こんにちは!

ふじい けんたろう

藤井健太郎です



早朝、紀の川河川敷を散歩していると、秋の虫の音色が聞こえるようになってきました。ようやく猛暑の夏も終わるのかと思うとホッとするような、また寂しいような気持ちになってきます。

話は変わりますが、海南・海草地域の党議員団学習会に呼ばれ、自治体財政について話し合ってきました。海南市と下津町、美里町と野上町が合併し、それぞれ海南市、紀美野町となりました。人口も増え財政規模も大きくなりましたが、住民負担は高いほうに合わされました。職員数と職員の給与は減らされ、住民への福祉サービスはそのままか後退しています。

さらなる市町村の合併がすすめられようとしており、この際、県も廃止して近畿地方で1つの自治体にしようという話も熱心にされています。果たして規模が大きくなれば住民の暮らしが守れるのか、疑問が深まります。

お知らせ 9月議会が始まります

9月3日に開かれる議会運営委員会で正式に決定されますが、9月定例議会は9月10日からはじまる予定です。中心市街地活性化の問題は6月議会に引き続き議論がありそうです。また、生活そのものに関わる介護保険や国民健康保険、年金問題、後期高齢者医療などこれからが正念場です。5人で力を合わせしっかりとがんばります。ぜひ傍聴にお越しください。



◆大滝ダムへの追加負担は容認

6月議会が終了した後、閉会中に再度、建設委員会が開かれました。市長は国土交通省へ行き、財政的に見ても、負担の内容を見てもこれ以上の追加は無理だという市の意見を伝えると言いながら、結局、国の言い分を全面的に受け入れることにしたという報告がなされました。市長はこの結論について「断腸の思い」で出したと言ったそうですが、「市民にとって最善の策を講じる」と答弁した6月議会の議論や市議会が超党派で決議した意見書『大滝ダムの追加負担については国が責任を持つべきであり関係自治体に負担を求めないように』ないがしろにするものです。

市民への最善の策とはあくまでも国の無責任なやり方を許さないという強い姿勢を貫くことではないのでしょうか。

◆中心市街地活性化基本計画の内容が国に認可される

「ブラクリ丁」「けやき大通り」などを中心市街地とし活性化させるための計画が市によって作られ、国に認可を受ける申請をしていました。

中心市街地の活性化については色々な意見があるところです。市は財政難といいつつかなりの金額をこの事業に投入しようとしています。これが市民の合意を得られるのかどうかについてはもっと議論が必要だと思われます。行政主導という、上からのトップダウンでは長続きしないという前例が全国的にも多くあります。まちおこしなどで成功しているところは、住民に広く意見を求め時間をかけて地域の力でまちづくりを進めるという考え方が貫かれています。和歌山市でもぜひ、住民主体の行政のあり方を追求すべきだと思えてなりません。



☆
☆☆
☆☆☆

日本国憲法

第二章 戦争の放棄

第9条 (戦争の放棄と戦力及び交戦権の否認)
① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

憲法9条で日本と世界の平和を守りましょう



憲法9条改悪を許さない県民過半数署名がはじまりました。毎月9日の署名行動(JR和歌山駅前)や地域での宣伝行動が行われています。署名用紙をはじめ署名グッズなどお気軽にお問い合わせ下さい。

憲法9条を守りましょう
県民大署名にあなただも!

あっきく なあれ

ちの日記
さんく日
さんく日
森下元成



長かった(短かった)夏休みが終わりました。「あーあ、今日から学校か?」とため息をつき、始業式へと出発した子どもたちです。この夏休みは行事が盛りだくさんでした。その中でも、ホーランド青少年合唱団の子どもたちも、ホーランドステイに来てくれたことは、我が家の一大イベントでした。2年前にも中国(広東省)の子どもたちもホーランドステイに来てくれたのですが、元哉は中学生になったばかり。共通語は英語だったため、ほとんど話すことができませんでした。今回はドイツでのホームステイの経験も功を奏したのか、それなりに話していました。子どもたち同志で言葉の壁を越えるのは、やはり逸んでいる時です。トランプやゲームなど楽しさを共有する時に多くの言葉はいらないかもしれませんが、言葉だけでなく国境、人種などを越え互いの違いを認め合う一歩になると、うれしく思いました。できるだけこういう機会を多く与えてやりたいと思っただけです。さあ、学びの秋、今度は受験に真っしぐら……となりますかどうか……。